

Rapport

暮らしの交差点



NEWS 平成28年度 新宿区消費生活シンポジウム 『あなたの買い物で世界が変わる！すてき発見！エシカル消費！』

11月12日（土）、平成28年度 新宿区消費生活シンポジウム『あなたの買い物で世界が変わる！すてき発見！エシカル消費！』（主催：新宿区、新宿区消費生活準備会 会場：BIZ新宿）が開催されました。このシンポジウムは、人や社会・環境に配慮した新たな消費スタイルとして注目されている“エシカル消費（倫理的消費）”について、専門家による解説や、様々な団体等の取組みを紹介し、日常の消費活動が社会に与える影響について考えていこうというものです。シンポジウムの様子を紹介します。

第1部 基調講演

「めざそう！消費者市民」

講師：横浜国立大学 教育人間科学部教授 西村 隆男 氏



第一部・基調講演では、横浜国立大学教育人間科学部教授・西村隆男氏が、消費者教育推進法や“消費者市民”について解説するとともに、地場消費（地産地消）、フェアトレード品やオーガニック品の購入、環境負荷を考慮した購入・消費・廃棄、人権を配慮した企業の選択等、エシカル消費の具体例について紹介しました。

消費者には、自由に商品を選ぶ権利があると同時に、その商品を選択したことについての社会的責任があることも指摘。消費者が知識を深めるとともに、企業への働きかけ等の行動力を高めることで“消費者市民”へと発展していくことがわかりました。

第2部 パネルディスカッション

基調講演をした西村隆男氏をコーディネーターに、一般社団法人エシカル協会 代表理事 末吉里花氏、株式会社中村屋 執行役員 総務・人事部門統括部長 大野正美氏、NPO法人フェアトレード学生ネットワーク関東 宮下優佑氏、新宿区消費者団体連絡会 会長 鍋島照子氏をパネラーに迎えたパネルディスカッションでは、各パネラーによる取組事例等の紹介とディスカッションにより、エシカル消費についての様々なアプローチ等が紹介されました。

「消費者市民社会を拓くエシカル消費」

一般社団法人エシカル協会 代表理事 末吉 里花 氏



「人、社会、地球環境、地域におもいやりのあるお金の使い方や生き方のことをエシカルと考えています」という末吉氏。児童労働や環境破壊等、海外の生産現場での問題を解決するフェアトレード商品の取組みや、ダウンジャケット等に使われる羽毛のリサイクルを通じて動物福祉に取り組むグリーンダウンプロジェクト等のエシカルに関する事例を紹介し「エシカルは幅広いので、興味のあるところから始めてみては」と参加者に呼びかけました。

「中村屋の環境保全・社会貢献活動について」

株式会社中村屋 執行役員 総務・人事部門統括部長 大野 正美 氏



明治 34(1901) 年の創業以来、芸術、人道等への支援に取り組んできた中村屋の歴史を紹介するとともに、生物資源を原料にするバイオマスプラスチックを使った商品包装、国連 WFP (国際連合世界食糧計画) のレッドカップキャンペーンへの参加、まだ食べられるのに様々な理由で処分されてしまう食品を、食べ物に困っている施設や人に届けるフードバンク活動への協力等、環境や社会へ配慮した中村屋の取り組みについて解説しました。

「F T S N 関東の取組み」

NPO法人フェアトレード学生ネットワーク関東 宮下 優佑 氏



「フェアトレードを知りたい、広めたいと考える学生たちが繋がり、活動を応援し合うためのネットワーク組織」として平成 16(2004)年に設立されたフェアトレード学生ネットワーク。学生団体等との連携、交流促進や、イベント参加等によるフェアトレードの普及啓発等、活動内容を紹介するとともに、学生団体間での活動事例等の共有や企業との連携等にも力を入れ、フェアトレードに関心を持つ人をさらに増やしていきたいと抱負を語りました。

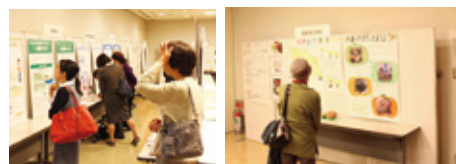
「エシカル消費で消費者市民社会の構築！」

新宿区消費者団体連絡会 会長 鍋島 照子 氏



命と環境を守る有機農産物のPR・試販や企業と連携した牛乳パックの再生、北海道の生産者支援のための昆布のPR販売等の活動を紹介し、行政、企業、生産者等と消費者が連携することの重要性を訴えました。また、新宿区の委託を受け平成 20 年より実施している「消費者大学講座」や、新宿区と消費者団体との実行委員会方式で開催している「新宿区消費生活展」「新宿区消費生活シンポジウム」等を通じ、消費者市民社会の構築に寄与したいとの意欲を語りました。

消費生活パネル展も開催



会場では、新宿区内の消費者団体・環境団体等の調査・研究成果を紹介する消費生活パネル展も同時開催されました。

目次

NEWS

平成28年度 新宿区消費生活シンポジウム
『あなたの買い物で世界が変わる！すてき発見！エシカル消費！』

REPORT

秋のイベントで大活躍

新宿区消費者団体連絡会のキャンペーン活動を紹介



ステージで行われたミニコントの様子

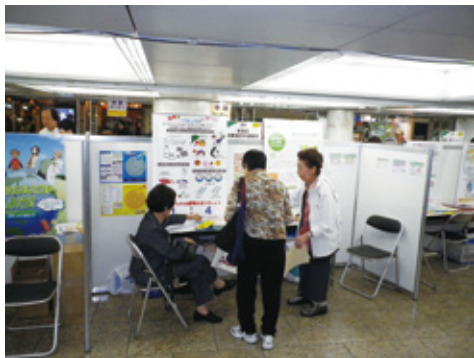


悪質商法の業者に扮した消団連・鍋島照子会長(中央)

秋に開催された様々なイベントに参加した新宿区消費者団体連絡会。悪質商法の追放や食品ロスをなくすためのキャンペーン活動に取り組みました。

10月16日(日)には、都立戸山公園、新宿スポーツセンターを会場に『第37回大新宿区まつり ふれあいフェスタ2016』(主催:新宿区、大新宿区まつり実行委員会)が開催されました。新宿区消費者団体連絡会は、鍋島照子会長をはじめ各消費者団体の代表者らが、『あなたを狙う悪質商法』と題したミニコントをステージで披露し、悪質商法への注意を来場者にアピール。新宿消費生活センターの中山順子所長も登壇し、新宿消費生活センターが行っている消費生活相談等について紹介しました。また、北海道の生産者支援のため、消団連が毎年行っている産地直送の根昆布も販売。来場者から好評を博しました。

新宿駅西口広場イベントコーナーにて開催された3R推進キャンペーンイベント『もったいないぞ日本!』(9月25日 主催:新宿区3R推進協議会、新宿区)と『見て、聞いて、話そう!交流フェスタ』(10月7～8日 主催:東京都消費者月間実行委員会)では、食品ロスを減らすことをテーマにしたパネル展示の他、毎週火曜日に当分館で行っている環境と命を守る有機野菜の試販・PR活動等の取り組みについて紹介しました。



『交流フェスタ』展示ブース



『3R推進キャンペーンイベント』のクイズラリー

新宿区立新宿消費生活センター分館のご案内

当分館では、会議室と調理室兼商品テスト室の貸し出しを行っています。ご利用にあたっては、利用日前日までに、当分館窓口にて利用申請の手続きを完了することが必要です。

窓口受付時間

8:30～22:00(12/29～1/3を除き、年中無休)

受付期間

利用希望日の前月1日(2月分については1月4日)より利用申請を受け付けます。※登録団体は利用希望日の前々月1日より受け付けます。

申込方法

当分館窓口にて利用申請書に必要事項を記入のうえ、利用料金を添えてお申し込みください。

ご利用料金

ご利用施設 / 時間帯	午前 8:30～12:00	午後 13:00～17:00	夜間 17:45～21:45	全日 8:30～21:45
会議室(定員36名)	1,200円	1,800円	2,200円	5,200円
調理室兼商品テスト室 (定員30名)	1,200円	1,800円	2,200円	5,200円
付帯設備利用料 (調理器具(光熱水道費を含む)の料金)	1,000円	1,000円	1,000円	3,000円

※調理室兼商品テスト室で調理設備を使用される場合は、上記の付帯設備使用料(1,000円/区分)がかかります。

※団体登録をしている団体については、減免措置が受けられる場合があります。

お問い合わせ

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1丁目32番10号 【Tel】 03-3205-1008 【Fax】 03-3205-1008
【Email】 consu@shinjuku-center.jp 【URL】 http://consu.shinjuku-center.jp

消費生活に関する相談はこちらへ

新宿区立新宿消費生活センター 消費生活相談室



悪質商法・契約・解約など…困った時はご相談ください。(相談料無料)

【相談専用電話】03-5273-3830

※月曜日～金曜日(祝祭日除く)9:00～17:00

【対象】 新宿区民の方、新宿区内在勤または在学の方

【所在地】 新宿区新宿5-18-21
新宿区役所 第二分庁舎3階
新宿消費生活センター

※当分館では、消費生活に関する相談業務は行っておりません。

新宿区立新宿消費生活センター分館ニュースレター
Rapport 暮らしの交差点

発行人: 田中健一郎 編集者: 本田一禎

発行No: 第2016-031号 発行日: 2016年12月15日

指定管理者: 有限会社そーほっと